

グランドピアノを弾きませんか？

いつもの曲も雰囲気違います♪



多目的ホールと体育館にはグランドピアノがあります。自宅では置くことが出来ない方が多いことと思います。当館で演奏してみたいはかがですか？

常連の藤井好彦さんは、当館の豊かな自然と多目的ホールのカワイRX-5ピアノに惹かれているとのこと、時折訪れて、3時間みっちり練習するピアノマンです。

都内でピアノ教師もしている藤井さんはジャズ、ポップス、クラシックを弾きますが、合奏をする仲間を募集しています。興味がある方は事務室へ声をかけてください。



体育館にあるグランドピアノは舞台の奥に設置されているので、その姿を見る機会は少ないですが、毎年調律をしているので演奏可能です。球技をする人とピアノを弾く人が一緒に体育館を借りて楽しんでいるグループもいっしょいます。

体育館の壁には今でも福岡西小学校校歌が掲げてあり、グランドピアノの演奏で児童が校歌を歌っていた頃のことが偲べれます。

体育館は個人でも借りられますので、お知り合い等を誘い合って、自分による、自分のための、自分のコンサートを開いてみてはいかがですか？



みどり市温泉施設の名付け親になりませんか

かたくりの湯と大間々老人憩いの家の入浴機能を統合し、新設するものとして、令和8年度前半のオープンをめざし建築工事が始まります。

市民の皆様のくつろぎや交流の場として親しみを持っていただけるように温泉施設の名称を募集していおり、多世代交流館入口にも名称募集応募用紙・応募箱を置いています。



Instagramでも
当誌の関連記事を更新
しています
多世代交流館や大間々公
民館の最新情報が入りや
すくなる「フォロー」を
よろしくお願いします！

Instagram



OMAMAKOUMINKAN

大間々町人口 [令和6.10月末日]		(市全体)
男(人)	8,461	24,056
女(人)	8,775	24,496
合計(人)	17,236	48,552
前月比(人)	△27	△11
世帯数	8,044	21,486

次号の「おおま公民館だより」は令和7年1月24日発行予定です

おおま 公民館 だより

令和6年11月22日

第94号

発行:みどり市大間々公民館
〒376-0115

みどり市大間々町塩原363
(みどり市多世代交流館内)

電話:0277-76-2310

FAX:0277-72-4312

Eメール:okouminkan

@city.midori.gunma.jp

第49回大間々地域芸術文化祭

芸術の秋を 文化で彩る

日頃の練習の成果を披露

芸能部門「芸能発表会」

ながめ余興場

10月13日(日)、文化協会の皆さんや大間々幼稚園など177人が参加した芸能発表会。

出演者にとって、日々研鑽した芸をお披露目！稽古どおりにできた方も、緊張で固くなり「ああした方が良かったかな？」と感じた人も、楽しく過ごせた発表会でした。子供たちも出演し、可愛い姿に癒やされました。



魂の入った作品を展示

展示部門「美術展」

厚生会館

10月26日(土)27(日)に行われた美術展では、93人による143点にも及ぶ出品がありました。

出品物は、どれも力作揃い。いずれも出品者の魂が込められているのを感じました。上手に作るばかりでなく、斬新なアイデアが窺えて鑑賞するだけで心が豊かになるようでした。



盤上の頭脳戦を展開

文化部門

厚生会館

「将棋大会」

10月6日(日)

将棋愛好者16人が集まり、静かで激しい頭脳戦が繰り広げられました。

序盤に置いた駒が終盤の局面で効いて一気に攻守をひっくり返すなど、見応えのある対局が見られました。対局の後は、お互いの戦術を語り合い、和やかに将棋を楽しんでいました。



一抽選会を初開催一

最後は景品に地域物産の当たる抽選会を行い、大変盛り上がりしました。例年に比べ途中退席の方が減り、発表者の

やりがい向上にもつながりました。



正面玄関から入ってすぐのスペースでは体験コーナーを設けており、絵手紙、ソーパークーピング、華道、かご編みが実際にできました。完成品を見るだけでなく、作る工程を体感することで、展示物への心情がグッと近づくような気がしますね。



応援します いくつになっても衰えない向上心

60歳以上の方を対象とした本講座の全課程が修了しました。今回は第2回～第5回の様子を報告します。

ーシニア教養講座が修了ー

第2回「生命の貯蓄体操」

9月18日(水) 畳の上で、生命を「貯蓄」するいくつかのコツを紹介して、もらいました。丹田呼吸法、号令、余分な力を入れない、体重・反動を利用するの4つを紹介され、受講者も「肩が楽になった」等の声が聞かれました。



第3回「工場見学」

10月2日(水) コロナ禍により、見合わせていたバスによる研修が復活。行き先はAGF(株)太田尾島工場です。入口ではコーヒー豆のキャラクタービーン太君が迎えに来て、記念撮影。工場ラインを見学した後は、「おいしいコーヒーの入れ方」を学習しました。



第4回「オレオレ詐欺対策教室」

10月15日(火) 群馬県警察生活安全課の講義です。年々詐欺の手口は巧妙化しており、電話に警戒するだけでは詐欺を防止できないとのこと。桐生署管内での被害も増加していることから、「お金」「通帳」その以外にも怪しい話に対しては、まずは生活安全課への相談が大事です。



第5回「モルック教室」

10月31日(木) 浅原体験村でフィンランド生まれの軽スポーツ「モルック」を行いました。

初めてだという受講者もルール説明を真剣に聞き、チーム分け後に対戦。やり方は簡単でも、「勝つ」ためには微妙な技術が必要で、「やった!」「残念!」と一喜一憂の歓声を挙げながら楽しんでました。

教室の最後に、全5回全て参加した方に「皆勤賞」が贈られました。

サークル紹介コーナー

「ミュージカル・カンパニー コア」

多世代交流館で活動する「ミュージカル・カンパニー コア」代表の嶋村みのりさんと大島英人さんが、声楽・舞台を20年以上経験してきた経験から、子供たちにミュージカルを指導しています。11月9日(土)には桐生市の有隣館で公演しており、活躍の場を広げています。メンバーの子供たちが入館するときは、「子供」らしい元気な姿ですが、稽古が始まると、スイッチが入り、凛々しく歌う姿が頼もしく感じます。今後の活躍が楽しみです。



家族のことを考えるきっかけに

ー第1回家族の日大会ー

11月9日(土) 多世代交流館体育館において、みどり市女性会主催「家族の日大会」が行われました。家族の日大会は、これまで父の日大会として行っていた行事ですが、今年から名称変更したものです。



これに先立ち、市内小中学校から家族をテーマとした作文を募り、今回451点の応募がありその優秀作品の表彰が行われました。



表彰式では、お子さんから保護者の方へ花束の贈呈や、最優秀賞9点の朗読がありました。

はにかみながら花束を渡すお子さまや朗読を嬉しそうに聞く親御さんの表情から、家族の絆を感じ取ることができました。

赤ちゃんとお母さんの思い出づくり

未就園のこどもとそのお母さんを応援する「HAPPY子育ておうえん教室」。全7回の予定でしたが、受講者からのリクエストにより「赤ちゃんの手形・足形をとって遊ぼう」を加えて全8回の教室を行うことになりました。今回は2回目～5回目までの様子をレポートします。

Happy子育て おうえん教室

2回目「シューズクリップ作り」

9月24日(火)、小物作りで、小さな材料を繋げる作業でした。お母さんが作業に集中できるよう託児を受けていたのですが、抜け出して「ママ何してるの?」とママのそばで作業の観察。興味津々でのぞき込む瞳はキラキラしてて本当に可愛いです♡



3回目「赤ちゃんポートレート」

10月8日(火)、自分の子供はどんな角度で撮っても可愛いものですが、プロカメラマンの指導でいつもと違う視点での撮影ポイントを学ぶ時間になりました。



4回目「抱っこでエクササイズ」

10月22日(火)、抱っこ紐で赤ちゃんとお母さんと密着してのエクササイズでした。普段は抱っこしたままで座りっぱなしになったりですが、エクササイズで固くなってしまいがちな部位をほぐしたりしました。



5回目「産後ピラティス」

11月5日(火)、産後特有の骨盤のズレなどをピラティスによって整えました。

赤ちゃんはまだ軽いですが、長く抱っこしていると、疲労が溜まります。家でも復習して体調を整えることも大切です。